



Riishiri

博物館だより

リイシリ

令和4年
346号



磯の生き物観察会

日時

7月9日(土)

午前9時～10時30分

集合場所

仙法志支所駐車場

開催場所

伊藤の澗周辺

内容

利尻島の海岸には溶岩で形成された岩礁が広がっています。岩礁は海藻をはじめとした付着生物が生息できる場所となるほか、生物の隠れ家として利用されているなど、多種多様な生物が生息する環境であるといわれています。

今回は仙法志支所の前にある「伊藤の澗」の周辺にある岩礁で、生き物の観察会を行います。

発行：利尻町立博物館

住所 〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136

電話 0163-85-1411

FAX 0163-85-1282

e-mail riishir@museum.or.jp

持ち物

みなさんも海の中をのぞきながら、小さな生物たちを探してみましよう。

・水にぬれてもよい履物（長靴や

洞長など。ケガの恐れがあるの

でサンダルは×）

・軍手やゴム手袋

・採集道具（ピンセットや割りばし、

ルーペなど。）

・マスク ・タオル ・飲み物

申込み

先着8名。

締め切りは7月8日(土)。

その他

雨天・悪天時は中止です。



伊藤の澗。かつて鯨漁に使われていた漁業施設です。この周辺には岩礁が広がっています。



利尻の夜を楽しもう
～コウモリと夜の観察会～

日時

① 7月16日(土)

② 7月23日(土)

時間

20時～21時

集合場所

① 森林公園駐車場

② 姫沼駐車場

開催場所

① 森林公園

② 姫沼

内容

当館では利尻島内に生息するコウモリの移動習性や生活史、寄生虫相を把握するために、2003年より継続して調査を行っており、利尻島のコウモリに関する情報や標本を蓄積してきました。この観察会で探知機などでのコウモリの探索を体験するほか、コウモリ以外にも動物や星座など夜にしか感じられないものを探しましょう。

普段はなかなか行くことのない

持ち物

い夜の森を散策し、利尻島の豊かな自然を感じてみませんか？

・懐中電灯（手が自由になるヘッ
ドランプ推奨）

・虫よけスプレー

・長袖・長ズボンなど肌を露出し
ない服装

・マスク

申込み

各回先着5名。

締め切りは7月14日(木)。

その他

雨天・悪天時は中止です。

事業への申込み方法

①参加希望の事業名、②参加希望日(コウモリと夜の観察会へお申し込みの場合)、③参加者のお名前、④ご連絡先(携帯電話番号)、を博物館にメールか電話、ホームページ内のお問い合わせフォームからお伝えください。

お問い合わせはフォームおよびメールの場合は必ず返信いたします。返信がない場合は改めてお知らせ下さい。担当者の当日の連絡先はお申込み時にお伝えします。当日の欠席や開催状況のご確認は担当者にご連絡をお願いいたします。

博物館の道具箱 5 落雁作り

写真に写っている道具は「落雁」をつくるための木型です。菊の文様が彫られた型（写真中央）と花の輪郭が彫られた型（写真右）の2枚をびったりと重ね、もち米からつくられた粉や砂糖などを混ぜたものを入れて、乾燥させて落雁をつくるそうです。材料の代わりに紙粘土を入れてみたところ、きれいな菊の花をつくることができました。この資料は杵形にかつてあった南商店に関連する資料です。このほかにも鯛や蓮の花の型などもあり、いろいろな種類の落雁をつくっていたのだろうと想像されます。（富岡）



落雁の型（Mist0015）と型で作成した紙粘土の菊。

7/18

外来種防除会

日時

7月18日 13時30分～15時

集合場所

北麓野営場 管理棟前

開催場所

甘露泉水～北麓野営場の歩道脇

共催

利尻町立博物館
利尻富士町教育委員会

内容

利尻山への外来種の侵入を防ぐため、外来種であるコバノハイキンポウゲの防除作業を行います。コバノハイキンポウゲはかつて歩道の改修工事が行われたときに島内に侵入したと考えられており、登山靴についた種子などを洗う場所よりも上部にも生えているため、今後、登山道へと分布を拡大させてしまう可能性が心配されています。利尻山の在来植物を守るために、みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

持ち物

・軍手や厚手のゴム手袋

・気象条件に合わせた服装

・虫よけスプレー

・タオル

・飲み物

申込

先着20名。

7月14日（木）締切。

その他

雨天・荒天時は中止。



コバノハイキンポウゲ。黄色の花が目を引きまます。防除作業のときは葉の形に注目してください。

事業参加時の注意点

当館では感染症対策として、人数制限、貸出機器の使用前後の消毒のほか、屋内では換気などの対策を行い、安心してご参加いただけるように努めてまいります。参加者の皆様におかれましても、マスク着用、手指消毒等の感染症対策にご協力をお願いいたします。また、体調不良の場合には無理に参加せず、担当者にご連絡をお願いいたします。

傷病鳥保護

2022年6月は2個体の野鳥の保護と回収を行いました。
・スズメ、6月2日、仙法志小学校、仙法志小学校
・ヒガラ、6月21日、鴛泊小学校、山谷文人さん

リイシリ購読・閲覧

利尻町内の方には無料でお届けしています。町外の方は1部につき郵送料84円のご負担で定期購読が可能なほか、メール配信も行っております。定期購読については当館までお気軽にお問い合わせください。

なお、本誌は博物館のホームページでも閲覧可能です。最新号のほか、過去2年分のバックナンバーも公開中です。下のQRコードからアクセスできます！



スマホでアクセスできます！



北海道指定天然記念物 文化財パトロール

6月上旬にチシマザクラ自生地をパトロールし、今年も美しい花を咲かせているのを確認してきました。今後ともチシマザクラや周囲の自然を守っていききたいですね。